

マルチスクリーニング装置 (ゲート型 / ポール型) の特徴

アイコン説明
G = ゲート型に搭載の機能
P = ポール型に搭載の機能

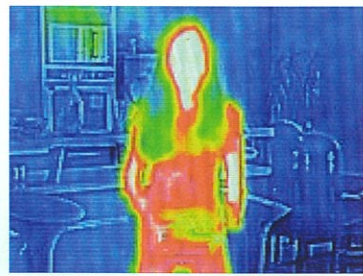
顔認識 **G P**

両目を検出し、顔を正確に認識する独自の顔認証アルゴリズムAIを採用することで、マスクをしたままや帽子をかぶっていても顔認証を行います。
 強力なバックライト、装置上部のLED照明にて露出を行いモーショントラッキングをサポート。WDR80dB以上。



検温・管理 **G P**

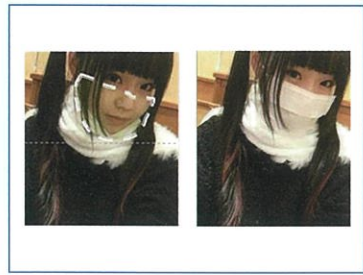
顔認証と同時に温度を赤外線によって高速かつ高精度で検出。警報レンジの設定により、設定以上の温度を検知した場合アラーム及びランプでお知らせ。また、測定時の情報は即時に自動で記録、告知され、いつでも追跡でき管理も簡易です。



※ポール型は、ブザー/ランプでの警報機能は非搭載。
 ※本製品は葉巻法で定める体温計ではありません。

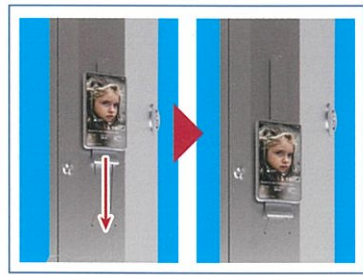
マスク対応・検知 **G P**

顔認証と同時にマスクの着用の有無をすばやく検知します。マスクを着用したままでも顔認証が可能であり、マスク未着用の人物に対して音声により着用を促すことができます。
 またマスクの着用の有無も記録され管理できます。



スライド機能で、子供や車椅子の方にも対応 **G P**

認証装置をスライドさせることにより、認識できる高さに速やかに調整できます。長身の方、小さなお子様、車いすの方でも無理することなく認識可能となります。



大型で多機能なゲート型とコンパクトなポール型の2種類をご用意

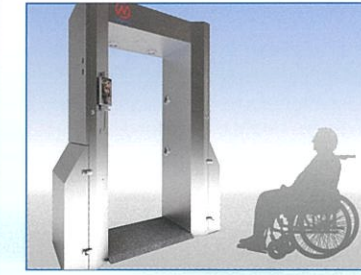
■ゲート型

■ポール型



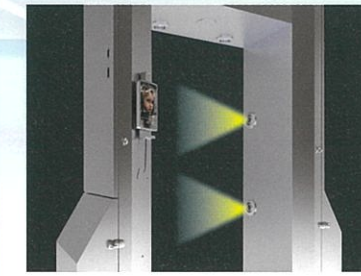
大きな開口部 **G**

開口部は縦1950mm巾860mm(最大部)と大きく、大きな荷物を持った状態、台車を押しての移動、車いすの方、介助者の方もスムーズに通過できます。



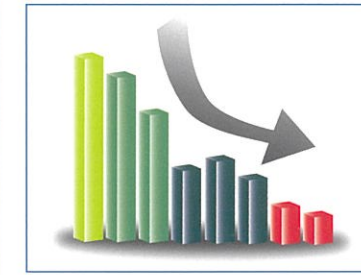
噴霧機能 **G**

消毒液を本体のタンクに入れていただければ、通過人物を事前に検知し自動的に通過より先に噴霧を始め通過時に消毒を実施することができます。また、噴霧口をゲートの天井部、上部、下部に配置することにより、全体に噴霧が可能です。超音波を利用した噴霧装置のため、霧が細かく、不快感なく自然に通過できます。



コスト削減 **G P**

人員による温度の測定を省くことで人員及び危険の軽減になります。従業員様の健康管理で欠員の削減、出退勤の管理、集計も楽になりコストの削減につながります。



非接触検査で安心・安全

検査スピードアップ

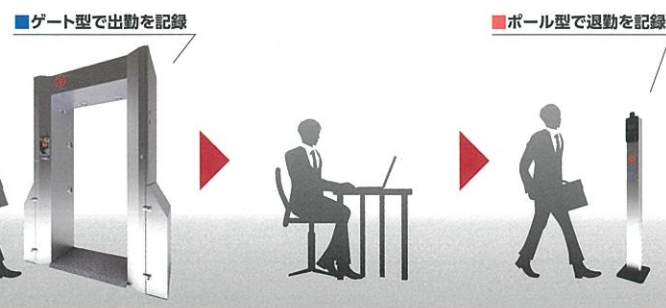
検査・管理の手間を軽減

情報管理

本装置にはLANポートを備え、接続を行えば専用のソフトで情報管理ができます。企業様や学校等においては端末に20000人分の登録を行うことにより登録者の出勤退勤の記録、登録外の方の出入り管理、その際の時間、温度、マスク着用の有無、顔認証での一致の割合が自動的に記録されますので、出退勤の記録忘れ、他人によるIDカード等の不正使用を防ぎ、従業員様学生様の健康管理、有事での入出の確認等情報を幅広く活用していただくことができます。(100000人分の通過記録を残すことができます。)データはエクスポートができ、別ソフトでの処理も可能です。

ゲート型と組み合わせて使用することで様々なニーズに対応できるポール型

無人による検温、マスク着用有無と同時に勤退管理をするのに最適。ゲート型を出勤用に、ポール型を退勤用にする事で、通過人物の記録管理が簡単にできます。



様々なシーンで活躍いたします (※屋内対応です)

- 公共施設
- オフィス
- イベント会場
- 商業施設
- 交通機関ゲート前
- 病院



※画像はすべてイメージです。